

## イフジ産業、4～9月純利益2.2倍

イフジ産業の2023年4～9月期の連結決算は、売上高が前年同期比48%増の131億円、純利益は同2.2倍の10億円とともに過去最高だった。高病原性鳥インフルエンザの流行による鶏卵不足で食品メーカーが消費を控え、液卵の販売数量は2万7805トと8%減ったものの、原料調達コストの上昇を受けた価格引き上げが寄与した。24年3月期通期の業績予想は売上高が前期比19%増の248億円、純利益が29%増の14億円で据え置いた。